



大型クラゲ情報

令和2年7月21日
国立研究開発法人水産研究・教育機構

大型クラゲの出現状況（国内フェリー調査結果等）について～第1報～

1. 大型クラゲの出現情報

(1) 東シナ海における調査船による目視調査結果※1

- 1) 実施期間 令和2年6月23日～26日
- 2) 結果 東シナ海西部の18地点での出現量（平均密度）0.065個体/100m²
昨年同時期の結果（0.69個体/100m²）より少ない。

(2) 対馬海峡における国内フェリー（博多～対馬航路）による目視調査結果※1

- 1) 実施期間 令和2年7月8日～9日
- 2) 結果 対馬海峡東水道で21個体（傘径40～60cm）を目撃した。東水道における出現量（平均密度）は0.00053個体/100m²。
昨年同期の結果（東水道で0.013個体/100m²）より少ない。

※1. 国立研究開発法人水産研究・教育機構及び国立大学法人広島大学・東京海洋大学により構成される「大型クラゲ国際共同調査共同研究機関」が実施。

(3) 日本沿岸水域における出現の確認※2

令和2年6月16日に長崎県対馬市豊浦町志多浦定置網で未同定個体を確認した（2個体、傘径20cm）。その後、6月23日～29日にかけて対馬各地の定置網で少数の未同定個体を確認した（合計7個体、傘径15～40cm）。

令和2年7月6日に長崎県対馬市豆酸埼定置網で出現を確認した（20個体、傘径20～40cm）：対馬の定置網で今年初めての出現。

※2. NPO法人水産業・漁村活性化推進機構の委託を受けて、一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた情報による。

過去に対馬の定置網で確認された日

平成21年 6月30日	日本沿岸水域で大型クラゲが大量出現した年
平成22年 9月17日	日本沿岸水域で大型クラゲの大量出現がなかった年
平成23年 9月29日	
平成24年 7月24日	
平成25年 7月26日	
平成26年 8月 6日	
平成27年 9月15日	
平成28年 6月28日	
平成29年 7月 5日	
平成30年 6月12日	
令和元年 6月13日	

2. 今後の調査計画等

現在、新型コロナウイルス感染予防対策の一環として東シナ海・黄海及び対馬海峡における国際フェリーが運行されておらず、目視調査が実施できないため、当該海域の分布情報が例年と比べ大きく不足しています。東シナ海においては昨年見られたような日本周辺域への早期出現の傾向は弱まり、6月下旬時点で済州島南方を主体に平年的な密度のクラゲが目撃されています。対馬海峡の東水道（博多～対馬間）においても昨年は6月下旬に50個体以上のクラゲが目撃されましたが、今年の同時期には数個体が目撃され、7月上旬で20個体程度の目撃が報告されています。また、対馬の定置網においては、6月中旬以降に少数の未同定個体の入網が数件報告され、7月6日に今年度としては初めてのまとまった数の入網が報告されています。一方、韓国が実施したフェリー調査によると、大量のクラゲが済州海峡を通過しているのが目撃されており、韓国側の対馬海峡西水道を中心に日本海に流入していると考えられ、今後の推移に注意が必要です。

対馬及び済州島周辺での目撃情報を基に日本海における移動予測計算を行った結果では、大型クラゲの先端は8月上旬に能登半島、9月上旬に津軽海峡に達することが予測されています。

今後、引き続き日本周辺海域における大型クラゲの出現状況をモニタリング^{※3}し、出現状況に関する情報提供^{※4}を行ってまいります。

※3. 主な大型クラゲ出現状況調査の実施予定（7月～8月上旬）

（調査船による分布調査）

令和2年7月20日～7月27日	東シナ海大型クラゲ分布調査
-----------------	---------------

（国内フェリーによる目視調査）

令和2年7月 下旬	博多～対馬間の国内フェリーによる目視調査
-----------	----------------------

令和2年8月 月上旬	博多～対馬間の国内フェリーによる目視調査
------------	----------------------

令和2年8月 下旬	博多～対馬間の国内フェリーによる目視調査
-----------	----------------------

※4. 大型クラゲ出現状況調査の結果については、以下でお知らせしております。

国立研究開発法人 水産研究・教育機構 [URL : http://www.fra.affrc.go.jp/kurage/](http://www.fra.affrc.go.jp/kurage/)

大型クラゲ関連情報 [URL : http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/Kurage/kurage_top.html](http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/Kurage/kurage_top.html)

本件照会先：

国立研究開発法人 水産研究・教育機構

研究推進部	桑原	TEL 045-227-2714
水産資源研究所 水産資源研究センター 海洋環境部	渡邊	TEL 025-228-0587

国立研究開発法人 水産研究・教育機構

〒221-8529 神奈川県横浜市神奈川区新浦島町1-1-25 テクノウェイブ100 6階 TEL : 045-277-0120（代表） FAX : 045-277-0013